

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	MIND after school			
○保護者評価実施期間	2007年2月12日		～	2007年3月4日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2007年2月12日		～	2007年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2007年3月5日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境・体制の整備については、適切な環境（バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮がなされており、生活空間は清潔で、心地よく過ごせる空間を提供している。また、子どもの状態等に応じて、職員の配置を十二分に配置している。	清潔な環境・心地よく過ごせる空間づくりの為に始業時と終了時による清掃・整備の徹底。子どもの体制により、指導員の配置を考え、その配置が一番有効なように考え、職員や指導員の配置を実施している。	現在、利用している子どもの状態に合わせた資質を持った、職員の資質向上や育成に向けて、OJTの実施と外部研修等への積極的な参加により、職員・指導員等の資質向上やスキルアップに努める。
2	業務改善においては、PDCAを常に回して、必要に応じて修正を加えながら、よりよい目標の達成に向けて努力している。そのためにも職員や指導員に対して、内部での研修や外部研修の情報提供と研修の受講の機会を設けている。	事業所内の研修（伝達研修等）や外部研修の受講により、職員・指導員の資質の向上に努め研修を受講しただけでなく伝達講習により、他の職員や指導員と情報の共有を図っている。それにより時代の流れに沿った支援に繋げている。	法改正や最善の支援を意識し、事業内の研修や外部研修、事業所内での積極的なOJTの計画・実施を行う。さらには毎日のミーティングの中で、現状に満足することなく向上心を持ってミーティングに参加する。
3	関係機関や保護者との連携では、保護者との連絡（連絡帳やLINEで、細やかに保護者と連携、また関係機関（相談員、学校、病院等）とも連携し、子どもを中心に関係機関・保護者・事業所が強く連携し、5領域を意識し支援する。同時に学力の向上も支援し、子どもたちが一番良い方向に進むように支援する。	保護者からのLINEでの連絡については、できる限り早急な返信に努めている。また、Instagramに事業所内での子どもの様子を載せるなど保護者に安心をあてるような取り組みも活発に行っている。また、送迎時や保護者が来所された時などに積極的な声掛けなどにより、保護者との関係性の構築に努めている。	保護者会など保護者同士の交流や情報交換等を積極的に行い保護者の悩みや不安の解消に努める。また、登・退園システム構築により、保護者の安心を与える取組みを行う。送迎時や保護者が来所した際に積極的に交流し、今まで以上に強く連携し、保護者からの信頼の獲得に努める。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	就学前の子ども（児童発達支援）の受け入れ（多機能型）での支援体制があるが、（児童発達支援）の利用者が、今までに対象となる利用者がいないので、その部分（児童発達支援）については、やや経験不足の面がある。利用者が、ある状況を想定してシミュレーション等を行い希望があった時に備え準備して行きたい。	学習支援に重点を置いて支援しているので、就学前（児童発達支援）の子どもの希望がない現状がある。就学前（児童発達支援）の子どもたちへの支援内容の充実を図る必要があるのと、（児童発達支援）の支援内容を広く広報する必要があると考えられる。	スタッフ全員で、協議・研修を実施し、就学前（児童発達支援）の支援内容の充実を図ると同時に、その支援内容をHPやInstagram等を利用した積極的な広報を行っていく。また、外部の研修や講習等に積極的に参加し、伝達講習を事業所内で実施し、スタッフの資質の向上にも努める。
2	非常事態の対応について、事故対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアル等の策定をしており、HPにも掲載しているが、保護者等に周知がやや弱い、また業務継続計画（BCP）についても各マニュアルと同じくHPにも掲載されているが周知がやや弱い。	非常事態の対応について、事故対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアル等・業務継続計画（BCP）をHP上に掲載しているも、その項目を見てもらわないと周知できていない現状がある。避難訓練や対応訓練を年に複数回、計画的に実施して行きたい。	非常事態の対応について、事故対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアル等・業務継続計画（BCP）をHP上に掲載と同時に、ペーパーで保護者にも配布することにより、周知徹底を図りたい。また、避難訓練や対応訓練を年に複数回、計画的に実施して行きたい。
3			